

4 防止対策の実施状況別典型7公害の直接処理件数

- 典型7公害の直接処理において、60.5%は防止対策を実施

〈統計表第33表参照〉

典型7公害の直接処理件数（49,861件）を防止対策の実施の状況¹⁰別にみると、「防止対策を講じた」が30,170件（60.5%）、「防止対策は何も講じていない」が9,286件（18.6%）となっている（図22、表13）。

図22 防止対策の実施状況別典型7公害の直接処理件数

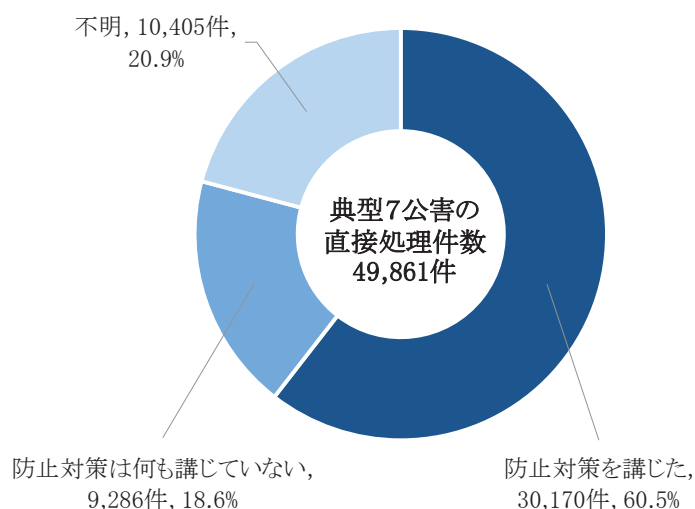


表13 防止対策の実施状況別典型7公害の直接処理件数

(単位：件)

公害の種類		合計	防止対策を講じた	防止対策は何も講じていない	不明
直接処理件数	典型7公害	49,861	30,170	9,286	10,405
	大気汚染	15,412	10,519	2,846	2,047
	水質汚濁	4,731	2,619	1,425	687
	土壌汚染	172	123	37	12
	騒音	17,833	10,400	2,671	4,762
	低周波音	249	90	96	63
	振動	1,959	1,109	243	607
	地盤沈下	16	6	7	3
	悪臭	9,738	5,394	2,057	2,287
	構成比(%)	典型7公害	100.0	60.5	18.6
大気汚染		100.0	68.3	18.5	13.3
水質汚濁		100.0	55.4	30.1	14.5
土壌汚染		100.0	71.5	21.5	7.0
騒音		100.0	58.3	15.0	26.7
低周波音		100.0	36.1	38.6	25.3
振動		100.0	56.6	12.4	31.0
地盤沈下		100.0	37.5	43.8	18.8
悪臭		100.0	55.4	21.1	23.5

10 防止対策の実施状況の区分については、「防止対策を講じた（「作業方法、使用方法の改善」及び「その他の方法で対策を講じた」の合計）」「防止対策は何も講じていない」及び「不明」の3種類